バラエティ豊かなラインナップ
チョコエッグ
本物のおいしさ
セコイヤチョコレート
フルタ製菓株式会社
〒544-0023 大阪市生野区林寺6-7-22

菓子・食品・パン関連資材専門紙　流通記者会加盟紙

菓業食品新聞

The Journal of confectionery

URL：https://okashi.info　e-mail：ks-news@okashi.info

令和7年　5月22日（木曜日）
（毎月12、22日発行）第2341号
昭和41年7月2日第3種郵便物認可

発行所　〒564-0053 大阪府吹田市江の木町11-38-618
TEL 06(6385)1717 FAX06(6385)0150
株式会社 菓業食品新聞社
支社・京都
発行人　狩野　智子　　一カ年　8,800円

全国半生菓子協会

71回通常総会、大阪で開催

協会のさらなる高み目指す

菓子博審査に45品を出品

全国半生菓子協会（佐野晋会長）は、5月16日（金）大阪市天王寺区の天王殿にて約75人の参集の下、第71回通常総会および懇親会を開催した。

同協会は昭和29年に結成されて以来、半生菓子の振興に取り組んできた。この3月で名古屋支部が解散し、現在、京都、大阪、飯田、東京、島根、鳥取の6支部で構成されている。

総会の司会は白井謙吾幹事。大阪支部の西澤寿朗支部長の開会の辞に次いで、佐野晋会長が参集への感謝を述べ、「昨年5月31日、京都で開催した第70回記念総会に73人の出席を賜り、盛会に終了したことに感謝申し上げる。現在ここ大阪で開かれている万博に足を運んでいただけたら幸いだ。5月30日に北海道旭川市であさひかわ菓子博が開幕する。お伊勢さん菓子博から8年ぶりだが、事業規模を3分の1程度とし、コンパクトで持続可能な菓子博のモデルケースを作るのがコンセプトと聞いている。当協会では一般菓子の審査品等で協力し皆様から45品を出品いただいた。また、各都道府県の菓子工業組合から半生菓子48品の出品があり、合計93品の審査品があった。私も先日、専門審査員の一人として旭川市に伺った。先月末には機関賞として当協会から18品、半生菓子全体では23品が入選したと報告をいただいた。原材料・輸送費・人件費すべてが高騰している。皆様も価格転嫁を試み、なんとか売り上げをキープしているとは思うが、このようなときこそ会員で意見交換、情報共有し、さらなる高みの半生菓子協会を目指していきたいと考えている」と挨拶した。

記念撮影

挨拶する佐野会長

来年総会は飯田で開催

議長に佐野会長を選任し、議事に入った。令和6年度事業報告を事務局の境章雄氏、収支決算を小尻義人会計、監査報告を井町充宏監事が行い、令和7年度事業計画、収支予算案などを合わせ可決承認した。次期総会開催地は飯田に決定した。名古屋支部の解散に伴い、会則を変更し副会長が6人となった。

来賓挨拶では大阪府環境農林水産部流通対策室ブランド戦略推進課の青山宏課長が「半生菓子は文化の伝承等、地域に貢献されている。万博のJAPANマルシェで大阪産（もん）名品を販売している。大阪府では万博内外で半生菓子を含む食の魅力を発信している」と話した。

また、全日本菓子協会の原田英明常務理事が「昨年の半生菓子は数量は微減したものの、小売金額では増加しており、比較的順調に推移したので盛会裡に閉宴した。

フーマジャパン 6月10日から開催

（一社）日本食品機械工業会は、世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN2025」を6月10日（火）～13日（金）の4日間、東京都台東区の東京ビッグサイト（東1～9ホール）で開催する。今回で48回目。「食の安全・安心」という基本を堅持しつつ、最先端AIやロボットなどイノベーティブかつ最新鋭の製品・サービスの展示と併せ、サスティナブルな展示会としていく。食品製造に関わる21分野の製品・技術・サービスの展示や革新的アイデアをもつベンチャー企業など約100社で構成され「食品製造・加工」が全体の約4割を占め、そのうち「菓子・パン」が最も多くなっている。24年の開催では過去最多の11万4000人近く（うち海外から約5500人）が来場した。

2面 全国せんべい総会
3面 大阪焼菓子せんべい油菓子
8面 京都 食の博覧会

ではないか。訪日外国人は3687万人と過去最高、菓子の購入金額も2900億円と推計されている。菓子輸出額も477億円で過去最高となったが、米国の関税政策の影響が懸念される。貴協会としっかり連携し、業界振興に尽力したい」と挨拶。閉会の辞は、京都支部長の松井康浩氏。

続いて㈱関西総合保険事務所の河野敏之氏が、芸歴50年になる日本第1号の女性落語家、露の都師匠を紹介した。師匠は朝礼でも使える小話で沸かした後、古典落語「恪気の独楽」を演じた。

「記念撮影後、席を移し懇親宴を開催。大阪支部前支部長の翠紀雄氏の開宴の辞に次ぎ、来賓の大阪府菓子工業組合の野村泰弘理事長が祝辞を述べた。乾杯発声は大阪支部の桝井増太郎相談役。宴席で露の都師匠の南京玉すだれの披露もあった。東京支部の細田正樹支部長の中締め、閉会の辞は飯田支部の林英裕支部長で盛会裡に閉宴した。